TOWISE

等高線作成 (3章:コンタ自動作成)

使用バージョン Version .6.1.0.0



目 次

• 等高線コマンド一覧	P.02
・ 作業フロー	P.03
• コンタ自動作成	P.04
• コンタ自動作成(領域設定)	P.07

等高線コマンド一覧

アイコン	コマンド名	機能
シンタ自動	コンタ自動作成	標高値・Z値をもつ図形要素より等高線を自動作成します
多 等高(作図)	等高線作図	等高線手動で作図します
等高(得入)	等高線挿入	等高線と等高線の間に複数の等高線を挿入登録します
<mark>~^{100,0}9</mark> 等高(高さ)	高さ指定等高線	同じ標高値を持つ点を結び等高線を作成します
等高(谷根)	谷尾根線指示	谷線尾根線を指示することで一括して複数の等高線を作成しま す
等高(標高)	標高記入	等高線に標高文字を記入します
(12.3) 標高設置	標高設定	図形要素(線・ポリライ・スプライン等)に標高値を設定しま す
(12.3) 標高確認	標高確認	等高線やコンタ補助点が持つ標高値を確認します
等高(編集)	等高線編集	等高線の形状を編集します ※トラッキング編集でも可能
等高(結合)	等高線結合	2つの等高線を1つの等高線に結合(合成)します ※トラッキング編集でも可能
() 等高⇔ボリ	等高線⇔ポリライン	等高線をポリライン、ポリラインを等高線に変換します
でつい 等高(街前)	等高線の部分削除	等高線の一部を削除します ※トラッキング編集でも可能
×× □#(一個	コンタ補助点一括作図	座標DBに登録されているZ値をもつ座標からコンタ補助点(標 高値属性を持つ点)を一括で作図します
メコ袖作図	ピッチ割コンタ補助点作図	標高値属性を持つ点を利用しピッチを設定、等高線配置用のコ ンタ補助点を追加します
X ⊗ X コ補側隙)	コンタ補助点削除	コンタ補助点を削除します
(1) 第百ビュア	等高線ビュア	等高線の標高を元にイメージを確認 ※3Dビューでも確認可能

①座標を入力します。

②細部観測手簿を入力します。

③三次元放射トラバース計算を行います。



3章-1:コンタ自動作成 *等高線を自動作成しよう 等高線作成のための練習用データ『等高線作 成.tzb』を使用します。あらかじめファイルをPC ドライブ内に保存しておきましょう。 Mine Duckation K(K) 編集(5) 表示(V) 設定(5) 電子納品(C) バッグリップ(8) ヘルパ(H) Mine Julie Julie イングーコル ドインデー機会 成果爆発 展示表示 基本設定 ドッパップ・表示 型外点で Mine Julie J 1. 図面を開きます。 新規 - 🐨 🕒 強 📬 ・1章-1でインポートしたバインダー「等高 線作画」を選択します 文書データ 17'W'1- 💷 🕅 👫 ・ドキュメントリストより サイズ:188 KB 分類: (#**) ファイルもの0001NTF インデックス問題 ●平 更新日:2019/07/10 16:11:46 登録日:2019/06/25 14:15:49 電子納品:一般成果 作成者: 所在: 図面【プロット素図】を選択してダブルク リックします ファイルもD0002.NT インデックス問題 更新日:2019/07/03 17:42:25 登録日:2019/06/27 10:33:09 電子納品:一段成果 作成者: 所在: 分類: 備考:拡張子[NTF] Ś 谷尾根作屋 更新日2019/07/03 174222 登録日2019/06/25 1624/09 電子納品:一般成果 サイズ212 KB 分類: 信念・ ファイル名:D0004.NTF インデックス開墾 作成者: 2.開いた図面は、XYZ座標からプロッ ト素図を作成した図面です。(2章で使 用した図面と同じ) × × •••• . (明亮) Z値の数値はすべての点で異なります。 1. 📰 🖉 3. 【コンタ自動作成】のコマンドを起 動します。 222 P222 22 黙 ※コンタ自動作成はコンタ補助点を作成せ 10. (11)(安太) ず、Z値の図形から等高線作成が可能です。 ・リボンメニュー>等高線>コンタ自動> 【コンタ自動作成】 を起動します 888 25.100 处理对未選択 コンタ自動 □計算対象の領域を設定する □計算対象外の領域を設定する ・すべての点を対象とするため項目の □計算対象の標高範囲を設定する 標高検索 最低(m) ~ 最高(m) チェックはすべてOFFにします 18 500 □線タイプの要素も利用する 前回の領域を利用する **高さ設定** 終了 次^>> ・高さ設定はZ値を対象とするため、「要素 内各端点Z値」を設定します。 高さ設定 (今回のデータは要素標高値以外であれば同じ結果にな ります) 利用する高さの指定 2 🍿 🕺 🗹 🗌 🖾 🖉 要素標亮信 图内各端点Z (・「次ヘ>>」をクリックします 興高値及び各端点Z値(標高値優先) 4 素高値及び各端点Z値(Z値優先)

OK キャンセル

計算/作図設定 - 🗌 🗙	
分割レベル	4. 計算/作図設定を行います。以下のよ
曲面近似多面体の分割数 分割しない >	うに設定します。(左凶参照)
VO表示	・「分割レベル」:分割しない
	・「VO表示」:☑三角形表示
ビッチ設定	☑等高線表示(曲線表示)
等高線(計) 5.0000 m 等高線(主) 1.0000 m 第三線(計) 0.5000 m 第三線(計) 0.2500 m	・「ピッチ設定」・ 等高線(計) = 5 0000
	空ジ (二) - 1 0000
○ 守回家 (a) ○ 守回家 (b) ○ 守回家 (b) ○ 等高線 (補) ○ 等高線 (特)	寺尚禄(佣)=0.5000
属性設定 マーク設定	等高線(特)=0.2500
レー 戸ス 違初 TIN→201+*+- 田安 終了 作団	・「等高線作図設定」:図等高線(計)
	☑等高線(主)
	・「コンタ補助点作図設定」=作図OFF
	5.等高線を作成する属性設定をします。
属性設定	・等高線作図設定の「属性設定」をク リック
◉ 図形属性設定	以下のように設定します。(左図参
等高線 (計) レイヤ 1:Layer-1 · 色 線幅 <u>1</u> 線種 <u>1</u>	照)
等高線(主) レイヤ 1:Layer-1 ∨ 色 線幅 <u>1</u> 線種 <u>1</u>	・等高線(計) : Layer1/赤/
守国線(HB) レイヤ 1:Layer-1 ど 色 線幅 1 線種 1	線幅1/線種1
	· 笠方約(六) · Lovort /書/
〇 分類コード設定 OK キャンセル	· 寺向栐(土) . Layer 1/ 肖/
※補足:「分類コード」設定ではDMデータとして出力するための分類コードを設	線幅1/線種1
正できます。	・「OK」をクリックします
	等高線(補)(特)は今回作画しないので設定する必要 はありません。
hπ/rαμτ - × γπ/rαμτ - -	6 笑喜線を現在設定している分割しべ
曲面近似多面体の分割数 /分割しない ~ VO表示	ルで確認表示します。
□ 三角形表示 □ 雪高總表示	・「確認」をクリック
田高線 (計) 5.0000 m 等高線 (注) 1.0000 m 音高線 (橋) 0.5000 m 等高線 (計) 0.2500 m	この段階ではまだ確定されていません。形状を見
29 毎期後作回設注 □22-9個動点作回設注 20-400 回動用 (tt) 回動用 (tt) □ 回用目 (tt) □ 回用目 (tt)	ながら「分割レベル」と変更し、「確認」を繰り
□ 帝華羅後(41) □ 帝華織(16) □ 帝華織(16) □ 帝華織(16) 27.500 0 21.200 0 76 730 0 76 730 0 76 730 0 7 7 700 0 7 7 700 0 7 7 7 700 0 7	ては次のページ)
<< R5 1412 TIN=30(*)-996 147 178 24.100 27.300 16.201	
お用/中間設定 - ○ × 18.500 19.000 10.00	・形状が確定したら「作図」をクリックし
■重近695季46分割数 22割1-401 ~ VO表示 72,800-1 73,800-1	हर्ग
□ 三角彩表示 □ 草菊陽晶表示 ○ 直線表示 ● 曲線表示 ビッチ版定 10,200 5,405 6,200 6,200 5,	
等風線(計) 5.0000 m 等風線(注) 1.0000 m 等風線(論) 0.5000 m 3.26001 3.26001	
○ 専風線作図設定 □ ング補助点件図設定 4.600 4.100 ② 専風線(1)) ② 専風線(12) □ 等風線(12) □ 等風線(12)	
□ 寺燕鏡 (46) □ 寺燕鏡 (16) □ 寺燕線 (18) □ 寺燕線 (19) 重性設定 マーパル工	F
<<戻る 御郎 TIN⇒30(*3-更新 約7 作問	5



7. 等高線ができました。

分割レベル

コンタ自動作成の設定では三角メッシュの分割レベルの設定が可能です。数値が大きく なるにつれて細かい三角メッシュができるため、構成点が多い(より地形に近い)等高 線の作成が可能です。作業によって設定を変更しましょう。





7\$*/4#8202 - × Y=*/4#8202 - × Y=* Y=* Y=* Y=* Y=*	 4.対象<u>外</u>領域設定画面で、計算対象<u>外</u>の領域を設定します。 ・画面上をクリックし、範囲を設定します。 ・「次へ>>」をクリックします。 計算対象の領域⇒赤 計算対象外の領域⇒青 で表示します
ま 第 / 第 / 第 / 第 / 第 / 第 / 第 / 第 / 第 / 第	 5. 計算/作図設定を行います。 ・自由に設定を変更し、「確認」をクリック ・確定したら「作図」をクリックします
	6.領域を指定して等高線ができました

- ◆ このプログラムおよび使用説明書は、著作権上、当社に無断で使用、複製することはできません。
- ◆ このプログラムおよび使用説明書の使用によって発生する直接・間接・特別・偶然 または必然的な損益については、一切の責任を負いません。
- ◆ 本製品の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、
 当社にご連絡下さい。
- ◆ このプログラムおよび使用説明書の内容は、予告なしに変更することがあります。

発行:2019年8月(初版)

株式会社ニコン・トリンブル